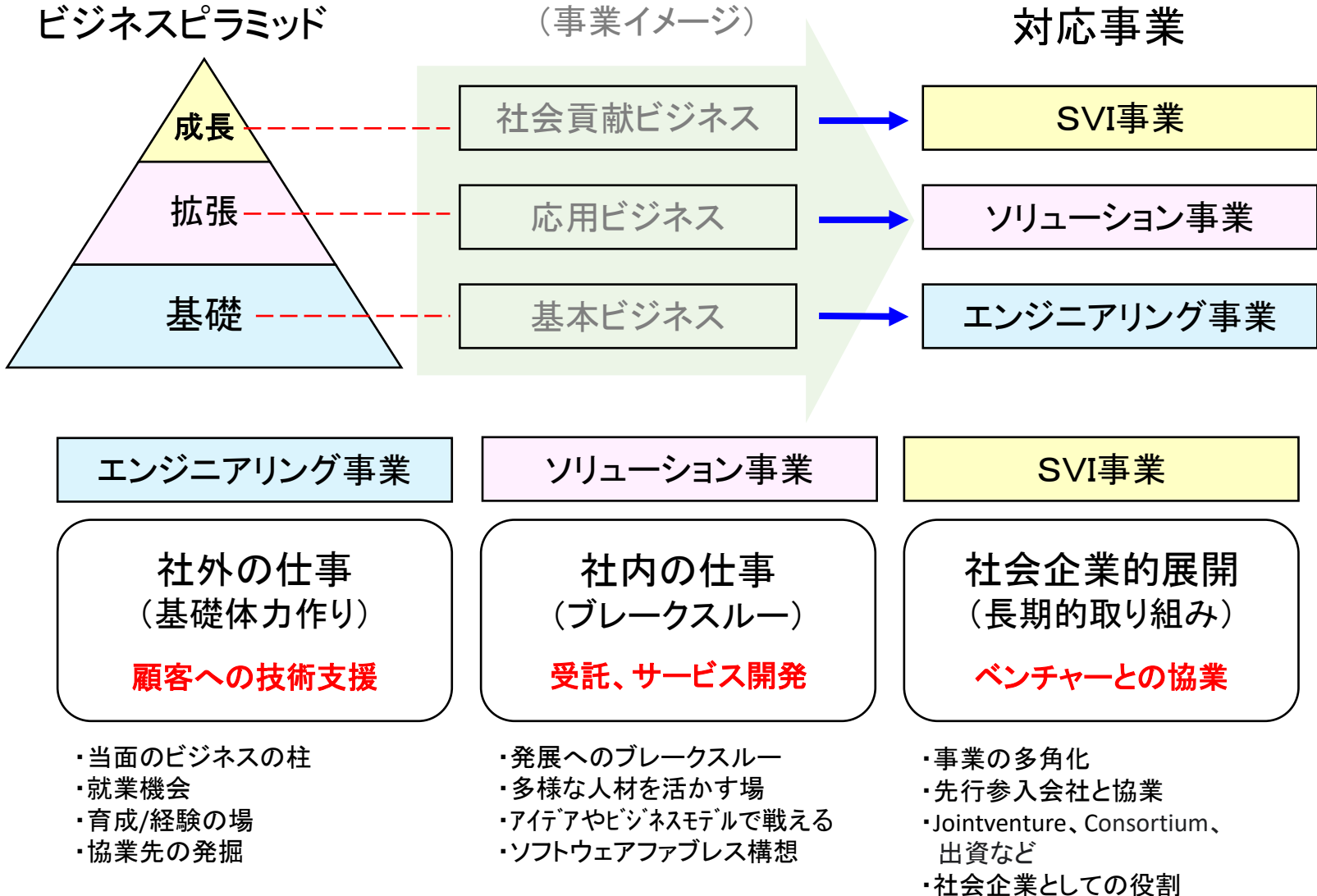


【クリーバル事業のグランドデザイン】



エンジニアリング事業

社外の仕事

【目的】 企業としての基礎体力作り

当面の収入源であり、ビジネスの柱である
社員の就業機会/育成/経験の場として活用
良い協業先を開拓する手段

【事業戦略】

- ・営業や管理の効率化に向けたツール開発
- ・プロフェッショナルサポートにフォーカス
(個別にご説明いたします)
- ・必要により営業力強化(営業要員雇用)
- ・両方向マッチングの工夫

【副次目的】 多様な人材を活かす場

- ・ベテラン/シニア活用の実践
- ・SESやDXのコンサル需要掘り起こし
- ・現場営業(案件/人材発掘)

【具体化事例】

- ・現在1,000社程度のBPとのつながりを目指して活動中

ソリューション事業

【目的】 発展へのブレークスルー

社内の仕事

便利/役に立つ/面白いサービスを開発し社会の役に立つ
社員の意識高揚(意欲、ワクワク感、達成感)

【事業戦略】

- ・受託ハードルが低いツール開発から始める
- ・ソフトウェアファブレス
- ・多様な人材の活用
(個別にご説明いたします)
- ・アイデアと工夫
アイデアブレスト
ビジネスモデルの工夫

【副次目的】 多様な人材を活かす場

- ・ベテラン／シニア
- ・障がい者や発達障がい者
- ・介護中の人材
- ・子育て中の人材
- ・外国籍人材

【具体化の事例】

- ・DXツール開発受託
- ・DXツール販売 or DXコンサル
- ・ネコの手サービス
- ・IEOサービス

SVI事業

社会企業的展開
(長期的取り組み)

【目的】

社会に役立つ企業になる
経営多角化により存続可能性を高める

【事業戦略】

- ・協業先(先行参入会社)探し
 - クラウドファンディング出展者のウォッチ
 - ソーシャルビジネスコンテストのフォロー
- (個別にご説明いたします)
...社会企業大学、NPO法人ETIC、NPO法人JAE、その他
- ・Jointventure、Consortium、出資などで協業

【副次目的】 多様な人材を活かす場

- ・社会に役立つ企業を支えることで社会企業としての存在意義
- ・良い人材の発掘

【具体化への布石】

- ・ソーシャルサイト運営
- ・人道支援団体の賛助会員

【会社の役割の事業での実践】

会社の役割：「みんなが活躍できる場をつくる」

… 理念(人のために、働く)の行動への落とし込み
最終的には社会の仕組みにできれば嬉しい

<事業における実践>

①エンジニアリング事業

顧客先での仕事なので人材活用の自由度が限られる中、**まずはベテラン/シニアの活用に注力。**

②ソリューション事業

受託及び自社サービス開発を立ち上げ、**人材活用の自由度を飛躍的に上げる。**
活用方法の工夫により、出勤が難しい人材や納期厳守に弱い人材などを戦力化する。

③SVI事業

ITや技術系にはこだわらず、**志を持ったベンチャーとの協業**などを通じて活躍の場を広げることを目指す。